

令和7年2月28日

保護者様

桑折町立醸芳小学校長 花輪 忠康

## 令和6年度 学校評価アンケート結果と今後の方針について

保護者の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校教育へのご理解とご協力をいただいておりますことに深く感謝申し上げます。

さて、昨年末のご多用の中、お答えいただいた学校評価アンケートの結果と今後の方針がまとまりましたのでお知らせいたします。ご協力ありがとうございました。

本校がなお一層充実した教育活動が展開できるよう努めて参ります。よろしく願いいたします。

回答数	◇1・2年児童99	◇3～6年児童145	◇保護者230	◇教職員17
-----	-----------	------------	---------	--------

※令和5年度と令和6年度の結果や児童・保護者・教職員の結果の比較から

### 1 教育目標について

#### (1) 知「よく考えて学ぶ子ども」の育成について

- 「学習の楽しさ」については、児童・保護者の肯定的な評価が、約80%に達していました。また、1・2年児童においては、「主体的・対話的で深い学び」や「基礎基本の定着」「家庭学習の習慣の形成」や「読書習慣の形成」の全ての項目での肯定的な評価が、80%を超えていました。

- 昨年度と比べると「主体的・対話的で深い学び」「家庭学習の習慣形成」「読書習慣の形成」など、全ての項目で、保護者や教職員の肯定的な評価が、やや下回っていました。中でも、「読書習慣の形成」に関しては、保護者・教職員の肯定的な評価が約40～約50%にとどまっていました。

#### (2) 徳「思いやりのある子ども」の育成、

- 「思いやり」や「所属感・自己効力感」については、児童・保護者・教職員ともに約80%以上が肯定的な評価をしていました。「自分の役割の自覚」や「気持ちのよいあいさつ」については、約80%以上の児童が、肯定的な評価をしていました。

- 昨年度と比べると、ほとんどの項目で、児童、保護者、教職員の肯定的な評価がやや下回っていました。「規律の遵守」については、児童の評価結果と比較すると、教職員の肯定的な評価が低い結果となっていました。

#### (3) 体「健康で明るい子ども」の育成

- 「運動や体力作りへの取組」では、児童・保護者・教職員が約75%～約90%の肯定的な評価をしていました。また、肯定的な評価が約80%を超えたのは、「安全に対する意識や実践力」でした。

- 「望ましい生活習慣の形成」では、児童は、約80%～90%と肯定的な評価をしているのに対し、保護者は、約70%、教職員は、約60%と大人の肯定的な評価が低い結果となりました。「粘り強さ」についても、保護者・教職員の肯定的な評価の割合が減少傾向となっていました。

### 2 学校運営について

- 「情報発信」「丁寧な対応」「協力関係の構築」の項目で、保護者の方々から約80%以上の肯定的な評価を得ることができました。

- 昨年度と比較すると、全ての項目で肯定的な評価の割合が減少していました。特に「多様な一人一人の児童理解」「安全確保」の項目で、減少傾向が強く出ていました。

### 3 家庭教育について

- 「子どもとの時間（会話や遊び等）」「称賛や励まし等の働きかけ」の項目で、90%以上の保護者の方々から、肯定的な評価をしていました。また、「ケイタイやスマホ、ゲーム機の使い方」については、「特にルール（時間や場所）を決めずに自由にさせている」割合がやや減少し、「家庭内でルールを作って使用している」割合や「必ず家の人と」「使わせていない」の割合がやや増えました。

#### 4 個別懇談等での要望・相談等について

「運動会の高学年の団体種目を増やしてほしい」

→ 高学年は、徒競走かチャンス走、団体種目として鼓笛に出場します。また、応援団の活動や係活動等、運動会全般にわたって活躍の場があります。もし、高学年の団体種目を入れるときは、スクラップ&ビルドの考えのもと、鼓笛の代わりに入れたり、運動会の目的に立ち返ったりして、検討していきたいと考えます。

「子どもの多様性についてどこまで認めるか」

→ 別紙「令和6年度 醸芳小学校『生活のきまり』」に準じます。

「重なってしゃべらない等、登校班での安全な歩き方や集合時刻を守るよう指導してほしい」

「放課後、行動範囲が広がってきていて心配」

「ヘルメットをかぶる、広がらない等、安全な自転車乗りについて指導してほしい」

→ 学校でも指導していきますが、別紙「令和6年度 醸芳小学校『生活のきまり』」に準じます。ご家庭や各方部で、話し合ってくださいますようよろしくお願いいたします。

「いじめ案件では、被害者と加害者が、逆転することもある。保護者に伝えるとともに、職員間で情報共有してほしい」

「いじめ案件では、SC、SSWなどの外部機関とつなげてほしい」

→ そのようにいたします。

「子どもの話をよく聞いてほしい」

→ 「今後の学校の方針」の通り、心がけ、努めて参ります。

「スマホのLINEでのトラブルについて指導してほしい」

→ 学校でも指導していきますが、別紙「メディア利用のルールづくり」について参照し、各家庭で、話し合ってください。

「男子の学帽について、生活のきまりを見直してほしい」

→ 別紙「令和7年度 醸芳小学校『生活のきまり』」の通り、改定いたします。

「支援学級や中学校の支援学級、支援学校の見学をさせてほしい」

→ ご連絡をいただければ、検討いたします。

以上のことを踏まえ、以下に「今後の学校の方針」についてお知らせします。ご理解とご協力をお願いいたします。

### 【今後の学校の方針】

#### ◇主体的・対話的で深い学びの充実を図り、自律する力と共生する力を育てる◇

児童が、自ら課題を見付け、自分で考えて、自分で決めて行動し、多様な人との関わりを通して、よりよい学校や地域、社会を創る人になる児童の育成が教育の大きな目標である。

そのために、児童がめざす姿として、多様な一人一人の児童が、「学習することに興味や関心を高め、自ら前向きに学びに向かう姿」や「大変だということや面倒だと感じることであっても必要であれば、粘り強く取り組み続ける姿やあきらめずにやり抜く姿」、学びの過程で、「他者との対話や協働によって学びを深め合う姿」、「他者を自分の考えを深める大切な存在であると尊重し、寛容な態度で関わる姿」が、安定して現れるよう指導や支援をしていきたいと考えます。

#### ◇許しがたい行動は止めさせるとともに、失敗文化を構築して、安心・安全な学校をつくる◇

いじめや偏見、差別等、許しがたい行動は教職員や保護者等は止めさせ、何が何でも対象児童の尊厳や命だけは守ることが最も重大な学校の使命です。「他者を思いやり、傷つけない人」に育つことを意識して教育活動全体に染み渡らせていきたいと思えます。

しかし、学校は、失敗しても、何度でもやり直すチャンスを与える場でもあります。対象児童の成長支援について、寛容で包括的でありたいと思えます。

いじめ等を根絶することと失敗文化を構築することが、本当の意味で、安心・安全な学校づくりにつながっていくものではないかと考えます。

#### ◇自律する力・共生する力の育成、安心・安全な学校づくりの土台は、発達支持的生徒指導◇

児童が、自発的・主体的に自らを発達させる過程をいかに支えるかという視点にたつて、以下の点について、心がけて参ります。

- ・指導や援助の在り方を教職員の価値観や信念から考えるのではなく、児童理解に基づいて考えていきます。まずは、子どもの話をきくところから。
- ・児童の状態が変われば、指導や援助方法も変わることから、あらゆる場面に適用する指導や援助の方法は存在しないことを理解し、柔軟な働きかけ（児童への声かけ、励まし、称賛、対話、問いかけ、見守り等）を目指します。
- ・どの段階でどのような指導や支援が必要かという時間的視点をもっていきたい。失敗は成功のもと。豊かな経験で、人格の形成を。

#### ◇自律する力・共生する力の育成、安心・安全な学校づくりの質の高い教育活動のために◇

全ての多様な一人一人が、自律した学習者となり、自分や多様性に対して肯定的に受け止めながら、共生する力を付け、よりよい地域や社会を創造する児童を育てていくには、児童の自由度を認めていくことが必要となり、自由度が高まれば、生徒指導も必然と増えてきます。教職員の心のゆとりがなければ、実現不可能です。

学習のペース、興味関心、得手不得手、習得状況、困り感や困難さは、一人一人多様です。そんな全ての多様な児童一人一人の主体性や創造性を尊重し、伴走型の発達支持的生徒指導に努め、質の高い教育活動を展開し続けるために、運動会や宿泊学習等の学校行事の見直しをはじめ、業務の軽減化等、思い切ったスクラップ&ビルドに取り組んでいきたいと考えています

※ 別紙「働き方改革のイメージ」参照

#### 【家庭へのお願い】

#### ◇家庭教育の充実について◇

放課後や休日の過ごし方については、交通安全、メディア利用、金銭教育等、家庭教育が重要になってくるところに関しては、家庭の事情や本人の意思を尊重しながら、各家庭で考えてほしいと思えます。ただ、子どもは、十分な知識や判断力が備わっていないので、登下校や自転車乗り等の命にかかわることや生活習慣の乱れ、犯罪等法律に触れること等については、大人が責任を持って判断・決定してほしいと思えます。

※ 別紙「メディア使用のルールづくり」について 参照

## ケータイ・スマートフォン等を使うための「18の約束」

2012年のクリスマス。アメリカで、母親が13歳の息子にスマホを与えるときに交わした「18の約束」が話題になりました。この「18の約束」には親子でスマホと上手につき合うヒントが詰まっています。参考にしてください。

これはママからのスマホの契約書です。

13歳の息子へ、愛を込めて。親愛なるグレゴリーへ。

メリークリスマス！ついにあなたは誇り高きiPhoneのオーナーです。やったね！あなたは良い子で、責任感ある13歳の男の子だからこの贈り物にふさわしい。でも、このプレゼントにはルールと規則があります。下に続く契約書を読んでくださいね。テクノロジーに支配されることなく共存できるような、健康で、バランスの取れた若者に、あなたを成長させることが私の仕事だと理解して欲しい。契約書のリストに従わない場合、iPhoneの所有権を停止します。私はあなたを心から愛しています。これから先、あなたと何百万通ものメッセージをやり取りするのを楽しみにしています。

### 「スマホ18の約束」

- 1 これは私のスマホです。私が買いました。あなたの毎月の通話料も私が支払います。私ってエラくない？
- 2 パスワードは常に私に知らせること。
- 3 スマホが鳴ったら出なさい。それは電話です。挨拶をして、礼儀正しく。画面に“ママ” “パパ” の文字が見えたら、絶対に無視しないこと。絶対に！
- 4 学校がある日は夜7時30分、週末は夜9時になったら、速やかに両親のどちらかにスマホを手渡すこと。夜間は電源を切って、朝7時30分に再び電源を入れます。先方の親が最初に出るかもしれない固定電話にかけられないと思う時間には、スマホでもメールも電話もしないこと。本能に耳を傾けて、私たちが尊重されたいと思うように、他の家族も尊重すること。
- 5 携帯電話を学校に持っていかないこと。メールを交わしている相手と実際に会話をしなさい。それが「ライフスキル」生きていくための大事なことです。  
\* 課外学習や遠足、放課後遊びなどは特別に考慮します。
- 6 トイレに落としたり、地面に叩きつけたり、失くしてしまったりした場合は、あなたに責任を持って交換費用や修理代を支払ってもらいます。芝刈りしたり、子守りしたり、誕生日のお金を貯めるなどしてね。必ず起こることだから、しっかり準備しておくように。
- 7 この機能を使って、人に嘘をついたり、馬鹿にしたり、欺いたりしてはいけません。誰かを傷つけるような会話には参加しないで。まずはいい友達になること。厄介なことに巻き込まれないように。
- 8 直接相手に言えないことは、スマホでも言わない、メールにも書かないこと。
- 9 友達の親がいる前で言えないことは、スマホのメッセージでもメールでも書かないこと。書く前に自分でしっかり確認しなさい。

- 10 アダルトサイトは禁止。ネットでは私と共有できる情報を調べなさい。もし何か疑問がある場合は、誰かに、できれば私かパパに聞くように。
- 11 公共の場では電源を切り、音をさせないようにしておくこと。とくにレストラン、映画館、または誰かが話している間は。あなたは礼儀正しい子です。スマホにその場を変えさせてはいけません。
- 12 あなたや誰かのプライベートな部分の写真を、送ったり受け取ったりしてはいけません。笑わないでね。どんなにあなたが賢くても、いつか誘惑にかられる時があるでしょう。それはとても危険なことで、あなたの10代~大学生~大人と、すべての人生を台無しにしかねません。それはいつだって最悪なこと。インターネットの世界は広大で、強力です。広まった悪い評判を消すことはとてつもなく難しいのです。
- 13 写真や動画をたくさん撮らないこと。すべてのものを記録する必要はありません。あなたの経験を大事にして。それは永遠に記憶に残るから。
- 14 たまには家にスマホを置いて、それでも安心できるようになりなさい。スマホは生き物ではなく、あなたの付属品でもありません。スマホのない生き方を学んで「何かを見逃す不安」を超える強さを持ちなさい。
- 15 新しい音楽でも、クラシックでも、何百万人が聞いているのとは違う曲でも、ダウンロードして楽しみなさい。あなたの世代は、これまでの歴史にもないほど、さまざまな音楽にアクセスできるのですから。この恩恵を受け、あなたの世界を広げなさい。
- 16 たまには昔ながらのワードゲーム、パズル、知能ゲームなどで遊びましょう。
- 17 スマホから顔を上げ、あなたの周りの世界で起こっていることを見なさい。窓の外を眺め、鳥の声を聴き、散歩して、初対面の人と話しをして。  
ネット検索をしないで自分の頭で考えて！
- 18 ここまでの約束で、あなたは失敗するでしょう。その時はスマホを取り上げます。そして、また話し合しましょう。そこからまた始めればいいのです。あなたと私、私たちは常に学んでいくのです。私はあなたのチームメイト。一緒に歩んでいきましょう！

あなたがこれらの約束に同意してくれることを願っています。ここに挙げたほとんどの教訓は、スマホだけでなく人生にも当てはまります。目まぐるしく変化する世界で成長することは、とても刺激的で魅力的です。だからこそ、どんな機器よりもあなたのパワフルで大きな心を信じてほしい。ママはあなたを愛しています。さあ、新しく素晴らしいスマホを楽しんで！

愛を込めて  
ママより